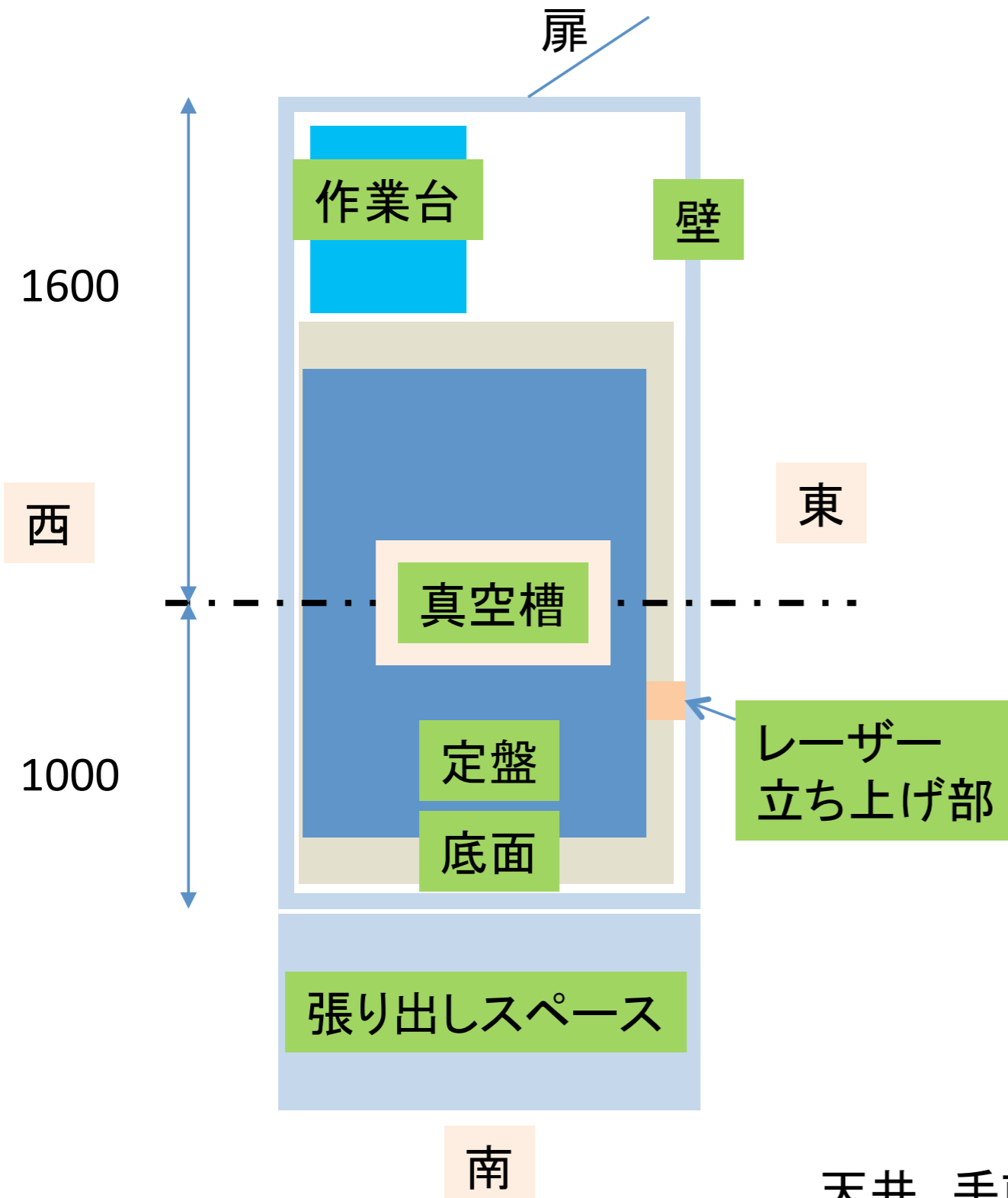


LCS部取り合い、スケジュール

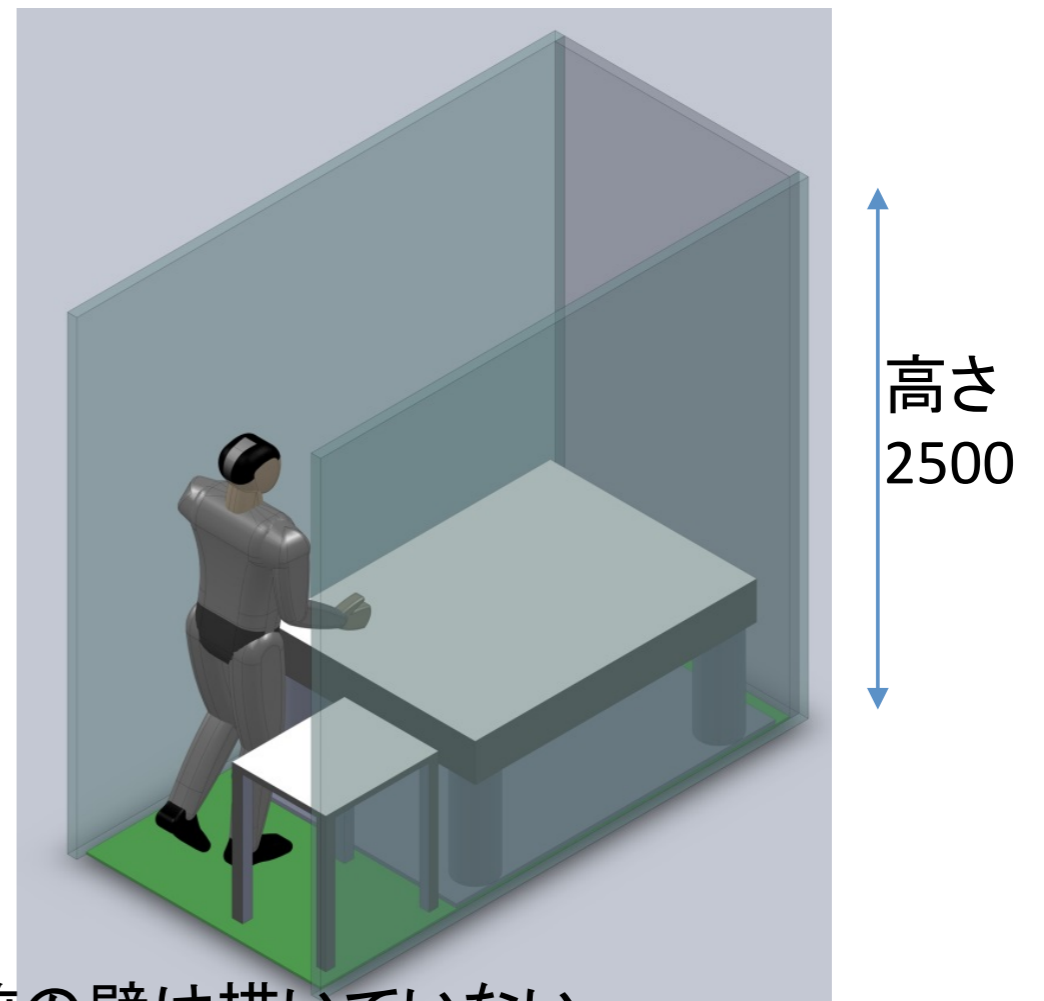
2014.07.02

赤木 智哉

衝突点レーザーハッチ寸法 (変更前)

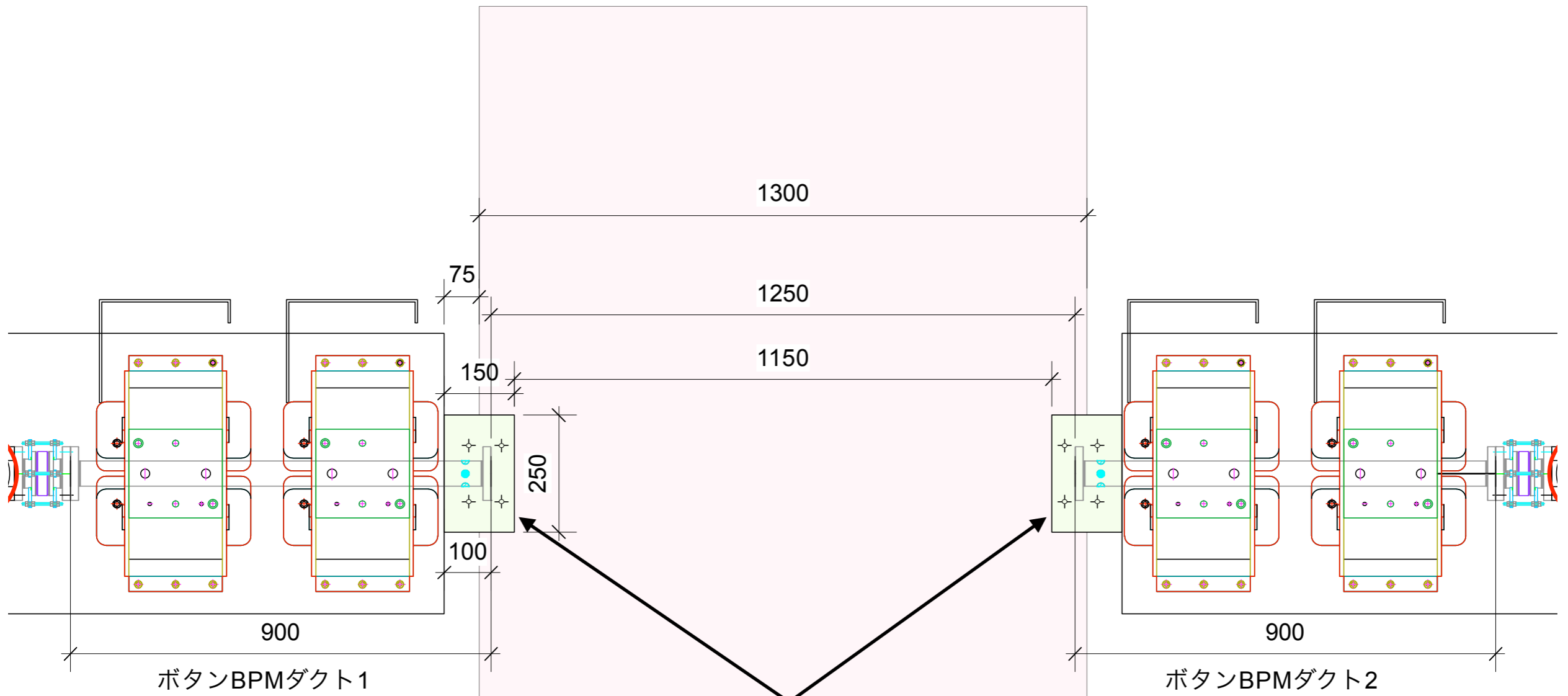


定盤 = 1100 x 1300
壁 (内寸) = 1250 x 2500
壁 (外寸) = 1300 x 2550



天井、手前の壁は描いていない

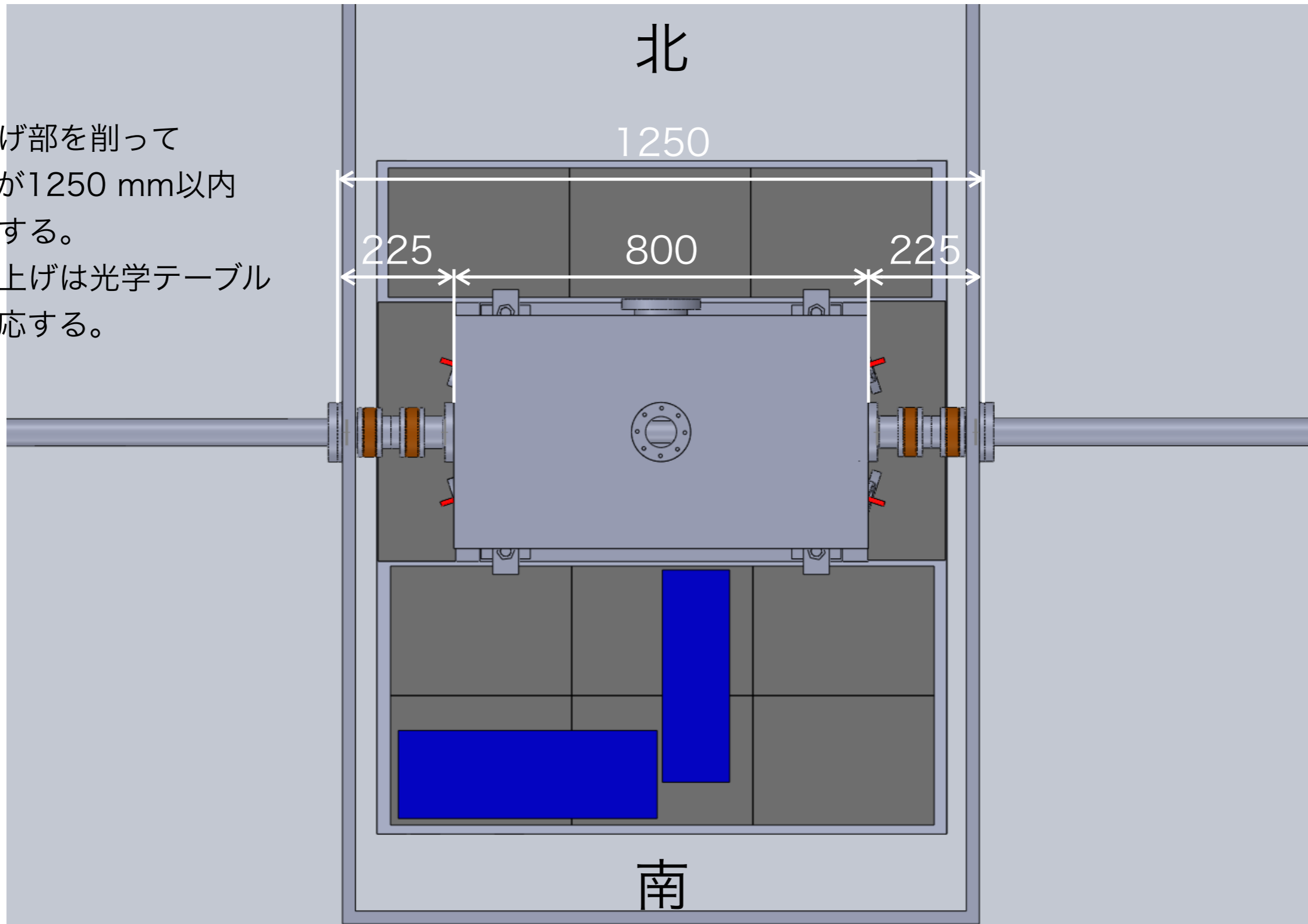
LCS衝突点 (変更前)



BPM架台の端をフランジ面と
そろえるように変更していただいた。

レーザーハッチ寸法変更案

- ・レーザー立ち上げ部を削ってレーザーハッチが1250 mm以内に収まるようにする。
- ・レーザーの立ち上げは光学テーブルを切り欠いて対応する。



真空ポンプ、CCG

- ・ イオンポンプ PST-200CX2, 200L/s
- ・ ターボポンプ STP-301, 300L/s
- ・ NEX Torr D500-5
- ・ CCG IKR070, TPG300等



スケジュール

- ・ 8~9月 45Wレーザーでの蓄積試験
- ・ 9月末 ムーバーテーブルを含め必要な装置を揃える
- ・ 11月中旬 LCS衝突部にムーバーテーブル、レーザーハッチを設置。45Wレーザーで調整。
- ・ 12月上旬 関西原研で開発した100Wレーザーの試運転

共振器を調整する際には大気にする必要がある。
これまでの経験上1週間程度。